

桐光会へのお礼メッセージ(2021年度秋学期)

#1

この度は応急支援奨学金のご支援誠にありがとうございます。新型コロナウイルスにより父が勤めていた会社が倒産し、大学院に進学している兄の学費と生活費、私の学費を母一人の収入で賄うことは難しく、家計が圧迫されていました。今回採用していただいたことで経済的負担が軽減され、国家試験の勉強に専念することができるようになりました。このご恩を忘れず、必ず国家試験に合格し、看護師になるため努力し続けます。桐光会の皆様に心から感謝申し上げます。

看護学科 奨学生本人

#2

この度は、桐光会応急支援奨学生に採用していただき、誠にありがとうございます。母子家庭で今までも銀行から借入れをし、学費を支払っておりました。また母は正社員として働いておりましたが、癌が発覚したことにより、現在も療養のために休職しております。そのため、学費と療養費が重なってしまい、とても苦しい状況でした。採用していただいたことで、経済面の不安なく学業に専念することができます。桐光会を通して支援してくださった皆様に心より御礼を申し上げます。

人間福祉学科 奨学生本人

#3

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。私の家庭は母子家庭で、母が生活を支えてくれていますが、現在のコロナ禍により収入が減少することもあり経済的な負担が大きい状況でした。しかし、今回採用していただけたことで、経済的な負担が軽減し、より一層勉学に集中して励むことができます。自分の理想とする看護師になるため、国家試験合格に向け、これまで以上に努力していきたいと思えます。桐光会の皆様に心から感謝申し上げます。

看護学科 奨学生本人

#4

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございました。今年の5月、父が突然の病に倒れ、現在に至るまで仕事に復帰することが難しい状況が続いていました。父は自営で塗装業を営んでおり、身体の機能が回復するまで仕事に復帰することが難しく、今後の学費を私と母の収入でやりくりできるのか、とても不安に感じていました。今回、採用していただいたことで、経済的にも精神的にも余裕が生まれ、安心して学業に励むことができるようになりました。本当にありがとうございました。

経営学科 奨学生本人

#5

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。私の家は、母子家庭で元々裕福ではない上に、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少しました。さらに、この夏に母の癌が見つかり治療費もかさみ、経

済的にも精神的にも不安を抱えていました。そのようなとき、応急支援奨学金に採用していただいたことで、経済的不安が解消され、精神的にも安心することができました。これからもご支援いただいた桐光会の皆様に感謝の気持ちを忘れずに、より一層勉学に励みたいと思います。この度は本当にありがとうございました。

子ども学科 奨学生本人

#6

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございました。父が病気で職を失い、母の収入だけでは経済的に厳しく困っていたところ、桐光会奨学金に採用していただき大変助かりました。支援していただいたことへの感謝を忘れずに、より一層勉学に励み、今後も社会や人の役に立つ人間になれるよう邁進していく所存です。

メディア学科 奨学生本人

#7

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございました。新型コロナウイルスの影響に加え、父が病気に罹り、家庭内の収入が減少してしまいました。私自身もアルバイトの収入が減ってしまっていたためとても不安を抱えていました。そんな中、今回桐光会奨学金に採用していただき、経済的不安が軽減されました。これまで以上に学業に励んでいきたいと思います。ご支援いただいた桐光会の皆様に心から御礼申し上げます。

経営学科 奨学生本人

#8

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。私の父は自営業なのですが、新型コロナウイルスの影響で収入が激減してしまい、私自身の学費や家族の生活費、祖父の介護費用により家計が圧迫されておりました。しかし、この度の桐光会応急支援奨学金により、家計の不安が軽減されました。これからも勉学に励み、立派な看護師となれるよう、国家試験に向け、集中して生きたいと思います。

看護学科 奨学生本人

#9

新型コロナウイルスの影響で、家業の収入や私自身のアルバイトの収入が半分以下になってしまい、経済的に非常に厳しい状態だったのですが、今回の桐光会応急支援奨学金に採用していただいたおかげで、学費を工面することができました。今回、奨学金に採用していただいたおかげで、大事な残りの学生生活を学業に集中することができます。本当にありがとうございました。

メディア学科 奨学生本人

#10

この度は桐光会応急支援奨学金のご支援をいただきまして、誠に感謝しております。ありがとうございます。おかげさまで、アルバイトの時間を少し減らすことができ、臨床実習により一層集中して取り組むことができます。こうして自分が学び

たいことを思う存分学べているのは、両親の経済的援助と桐光会奨学金のおかげだ
と
思っており
ます。これからの国家試験に合格できるよう、さらに勉学に励みたい
と
思います。ご支援をいただきました全ての方々に心より御礼申し上げます。

歯科衛生学科 奨学生本人

#11

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます
す。新型コロナウイルスの影響により親子共々収入が減少し、学費を支払えるか経
済的な不安を抱えておりました。ですが、今回この奨学金に採用していただいたこ
とで経済的負担のみならず精神的負担も軽減され、学業に集中することができてお
ります。これからもご支援いただいた桐光会の皆様に感謝の気持ちを忘れず、勉学
に励みたいと思っております。そして、私も社会に貢献できるように日々努力して
いく所存です。本当にありがとうございました。

ビジネス社会学科 奨学生本人

#12

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。
私は、夢である歯科衛生士になるため、桐光会奨学金のご支援をいただき歯科衛生
学科で学んでおります。桐光会奨学金による金銭的な支えはとて大きく、歯科の
勉強に没頭する毎日です。今後は、実習・国家試験受験と徐々に社会に貢献でき
るようにしたいと思います。最後になりましたが、ご支援をくださった桐光会の皆様
に心より御礼申し上げます。

歯科衛生学科 奨学生本人

#13

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます
す。母子家庭で、母1人が家計を支えてくれている中、私自身は就職活動や実習に
よりアルバイトのための時間をつくることも難しく、兄弟も受験を控えている状況
で経済的にも厳しく不安を抱えていました。この度の奨学金採用のおかげで、母の
負担も軽減され、私自身も安心して国家試験の勉強に力を注ぐことができます。本
当にありがとうございます。

人間福祉学科 奨学生本人

#14

桐光会奨学金のご支援をいただき、誠にありがとうございます。私は目白大学に通
って4年目、卒業の年になります。私の目標は立派な保育士、幼稚園教諭になるこ
とです。そのため、一生懸命保育の勉強をしています。私の家庭は片親のため、勉
強と平行してアルバイトにも多くの時間を注ぎました。しかし、新型コロナウイルス
の流行によって私自身の収入が0となり、母親にもとても迷惑をかけました。今
回ご支援いただいたことにより、自分の中に少し余裕ができ、勉学にも集中でき
ると思っています。残りの学生生活も頑張りたいと思います。

子ども学科 奨学生本人

#15

昨年、父が新型コロナウイルスの影響で職を失い、再就職したものの非正規雇用のため給与が低く、私も就職活動が忙しく思うようにアルバイトが出来ず、経済的にとても厳しい状況でした。今回支援していただいたことで、なんとか学生を続けることができました。本当にありがとうございました。私は来年から社会に出るのですが、この恩を忘れることなく日々精進してまいりたいと思います。支援して頂いた皆様に感謝を申し上げます。

メディア学科 奨学生本人

#16

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。一昨年父が他界し、さらに昨年は祖父母の介護のため母が休職し、私も介護の手伝いをしていたため、アルバイトをすることができませんでした。そのため、経済的な不安を抱えていましたが、今回ご支援いただいたことにより安心して学業に専念することができます。ご支援いただいた皆様への感謝を忘れず、より一層努力を重ねてまいります。

日本語・日本語教育学科 奨学生本人

#17

この度は、桐光会奨学生に採用していただき、誠にありがとうございます。母子家庭で、母の収入と私のアルバイト代で生活費をまかなっており、金銭的にとても苦しい状態でした。桐光会奨学金の給付があったことで、授業料を無事納めることができ、残りの学生生活を過ごすことができそうです。卒業に向け、精一杯取り組んでいきたいと思っております。

経営学科 奨学生本人

#18

桐光会奨学金に採用していただき、ありがとうございます。私の家庭は裕福ではないため、私がアルバイトで稼いだお金と日本学生支援機構の奨学金を合わせて学費を支払っています。しかし、児童教育学科は土日にも授業があり、一週間のほとんどを大学へ行き授業を受けている状況です。そのため、アルバイトに入ることができず、学費を稼ぐことができません。しかし、今回桐光会奨学金を採用してもらったおかげで、本当に不安を減らすことができ、学業に専念することができます。これからも努力を続けていきます。

児童教育学科 奨学生本人

#19

この度は、桐光会奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。私の家は母子家庭で、母は働くことができず、今まで自分のアルバイト代と奨学金を合わせて学費を支払っていました。また、今年から妹も専門学校に通い始め、生活が苦しい状況となっていました。新型コロナウイルスが流行りだしてからの2年間は生活費や学費のことで悩むことが多くなり、無事に最後まで大学に通えるか心配でした。しかし、今回奨学金の採用をしていただいたことにより、安心して最後まで大学生を送れることを嬉しく感じております。卒業間近ですが、気を抜くことなく

これからも勉学に励み、社会に出てからも大学で学んだことを生かし、活躍できるよう努めていきたいと思いをします。

英米語学科 奨学生本人

#20

桐光会奨学金のご支援をいただき、誠に感謝しております。私は幼いころからの夢であった保育士になるため、子ども学科で学んでおります。桐光会奨学金のおかげで、学業に専念することができます。立派な社会人として自立できるよう、今後も一層の努力を行ってまいります。

子ども学科 奨学生本人

#21

新型コロナウイルスの影響により、昨年から父の収入が減ってしまい、学費を納めることが厳しい状況でした。今回、桐光会奨学金の採用が決まり、学業に専念することができるようになりました。これから、就職活動や卒業論文作成に向けて、より一層勉学に励んでいきます。

地域社会学科 奨学生本人

#22

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただきありがとうございます。私の両親は、個人経営をしています。新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少し経済的に厳しい状況でした。今回採用していただき、経済的負担が減少したことにより、安心して学業に専念することができます。桐光会の皆様への感謝を忘れず、精一杯学業に励みたいと思いをします。

社会情報学科 奨学生本人

#23

私は幼いころから韓国という国に興味を持ち、大学に進学して専門的な知識を身に付け学ぶ夢を膨らませていました。現在は、韓国語のTOPIK合格を目指して語学の習得に励む一方、母子家庭であり兄弟も多いため、多くのお金を要します。本来は、アルバイトで時間を削りながらの厳しい学生生活であるところ、奨学金による金銭的な支えはとても大きいです。大学での学びを生かし、社会での役立つ人間になれるよう努力いたします。

韓国語学科 奨学生本人

#24

私の家庭は母子家庭なのですが、母の給料はとても少なく私には一切仕送りが出来ない状態となっております。それにより、私の学費や生活費は、アルバイトや奨学金でまかなっておりますが、やはり状況は苦しく金銭的余裕が一切ない状態でありました。そのようなときに、こちらの奨学金の給付をしていただいたことにより、経済的負担だけでなく、精神的負担も大変減りました。卒業までの残り半年間の学業をより意義のあるものとするために一層努力を重ねてまいります。

経営学科 奨学生本人

#25

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、勉学や就職活動に打ち込める環境を得ることが出来ました。こうして、つつがなく希望の学業を修め大学生を送ることができるのも、桐光会の皆様のご支援のおかげと、私たち家族一同感謝の気持ちでおります。今後は卒業に向けて精一杯取り組んでいきたいと思ひます。これから新たな人生の一步を踏み出しますが、こうして私を支えて下さった皆様への御恩と感謝を忘れずに、より一層精進してまいりたいと思ひます。

子ども学科 奨学生本人

#26

この度は桐光会修学支援奨学金に採用していただき、ありがとうございます。ご支援いただき、家庭への負担、また私自身も精神的負担が減り、より勉学に励むことができます。あと少しの学生生活ですが、将来のために多くの知識を身につけ、ご支援いただけたご恩をお返しできるような立派な社会人になれるよう目標に向かって努力し続けてまいります。

社会情報学科 奨学生本人

#27

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。私の家は、母子家庭で、母は仕事を掛け持ちして働いています。新型コロナウイルスの影響により、さらに家計が厳しいものになりました。しかし、今回採用していただいたことにより、学費を無事に納めることができました。ご支援をいただいたことに恥じぬよう卒業まで真面目に学生生活を送り、就職後も立派な社会人として自立できるよう、努力していきたく思ひます。

英米語学科 奨学生本人

#28

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。4年の学校生活は、新型コロナウイルスの影響もあり、思うようにアルバイトすることができませんでした。このような状況の中で、学費を気にせず就職活動と卒業制作に注力できたのは、修学支援奨学金を受けることができたからこそだと感じております。この支援が無駄にならないよう、残りの大学生活も有意義に過ごしていきたいと思ひます。また、社会に出てからも努力を続けてまいります。

メディア学科 奨学生本人

#29

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただきまして、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響でとても苦しい状況でしたが、桐光会奨学金のおかげで授業料を納めることができました。残りの学生生活や卒業論文の執筆に精一杯取り組んでいこうと思ひます。社会人として新たな一步を踏み出すにあたり、支えてくださった桐光会の皆様への御恩と感謝を忘れずより一層精進してまいりたいと思ひます。

ビジネス社会学科 奨学生本人

#30

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。私の母は体調を崩し仕事を退職したため、今は父の収入だけで生活をしています。ただ、父の収入も新型コロナウイルスによって大幅に減少しているため、経済的に厳しい状況でした。今回採用していただいたことで、生活の負担を軽減できたことを心より感謝申し上げます。

製菓学科 奨学生本人

#31

桐光会応急支援奨学金を採用していただき、ありがとうございます。新型コロナウイルスの影響により私の家庭は経済不況となり、日々の生活に加え、大学の授業料を支払えるか不安に思っていました。そんな中、桐光会奨学金に採用していただき学費の不安がなくなり、大変感謝しております。私は現在1年生なので、今後目白大学で何をどのように学び、活かしていくか模索しています。奨学金を受けたものとして恥ずかしくないよう、より一層精進していきます。

メディア学科 奨学生本人